

報道関係者各位

三井不動産レジデンシャル株式会社  
丸紅株式会社  
大成建設株式会社

## 中央区月島1丁目 大規模複合再開発プロジェクト 「MID TOWER GRAND」7月21日(土)より販売開始 ～「月島」駅徒歩2分 地上32階建・総戸数503戸～

三井不動産レジデンシャル株式会社、丸紅株式会社、大成建設株式会社は、東京都中央区月島1丁目において建設中の分譲マンション「MID TOWER GRAND(ミッドタワーグランド)」の第1期販売(第1期販売戸数:189戸)を2018年7月21日(土)より開始いたします。

「MID TOWER GRAND」は、銀座駅から約1.8km・東京駅から約2.5kmに位置し、2路線<sup>(※1)</sup>利用可能な「月島」駅徒歩2分という利便性の高い立地に、「月島一丁目西仲通り地区第一種市街地再開発事業」<sup>(※2)</sup>によって誕生する地上32階のタワーレジデンスです。

最上階にはラウンジ、フィットネス、スパ等、さまざまな共用施設を集約。<sup>(※3)</sup>「大人を愉しむレジデンス」をコンセプトに、都心のパノラマビューを望みながら自分の時間を堪能できる「ペントハウス」が最大の特長となっており、2017年12月のホームページ開設、資料請求開始以降、多くの反響をいただいております。



外観(ペントハウス部分)完成予想CG<sup>(※4)</sup>

### 「MID TOWER GRAND」の特長

1. 銀座駅約1.8km・東京駅約2.5km。「月島」駅徒歩2分という都心立地の大規模タワーレジデンス
2. 最上階(32階)には、「スカイラウンジ」、「パーティールーム」、「Spa(岩盤浴・サウナ)」、「フィットネススタジオ」等、充実の共用施設を集約。「大人を愉しむレジデンス」に相応しい機能を備えたペントハウス
3. 都心の高層ビル群の中でも存在感を發揮するユニークな建物頂部の意匠性と共用部の先進的デザイン
4. 販売価格(第1期):5,000万円(40.33m<sup>2</sup>)~26,500万円(129.45m<sup>2</sup>)。最多販売価格帯7,000万円台(11戸)

1. 銀座駅約1.8 km・東京駅約2.5 km、2路線利用可能な「月島」駅徒歩2分。“職住近接”を実現する都心立地  
エントランスから徒歩2分の「月島」駅は、東京のビジネス街・官庁街を横断する「東京メトロ有楽町線」と港区エリア・新宿副都心へ直結する環状線「都営地下鉄大江戸線」の2路線が利用可能です。これにより「有楽町」、「銀座一丁目」、「汐留」、「六本木」、「新宿」等、都心主要駅へのダイレクトアクセスが可能となっています。



航空写真(合成図)



「月島」駅徒歩2分概念図（「月島」駅まで約160 m）



銀座4丁目(約2,360 m)

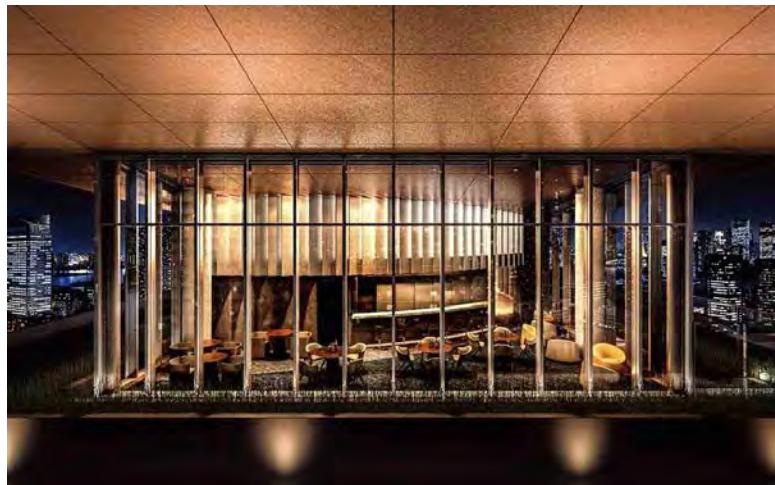


東京駅(約2,820 m)

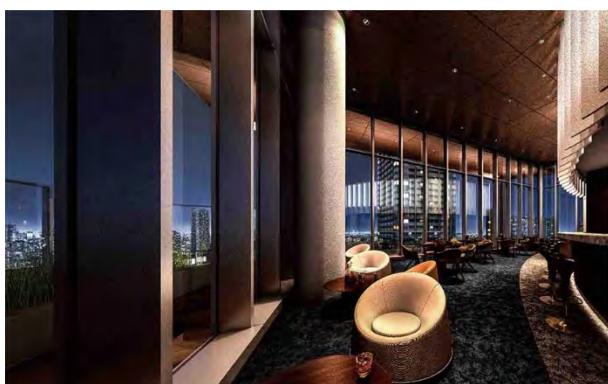
国家戦略特区のプロジェクト等、相次ぐ大規模再開発で発展を続ける東京駅前・八重洲エリア。そして新たな商業施設が続々とオープンし、世界でも有数の商業集積地である「銀座」エリアを日常的に利用できる立地です。

## 2. 最上階(32階)にラウンジ、フィットネス、スパ等、充実の共用施設を集約

本物件では、「大人を愉しむレジデンス」をコンセプトとして都会の喧騒から離れ、自分を癒すことのできるスペースを実現するために、最上階(32階のペントハウス)には多様な共用施設を集約しています。バーカウンターを設けた「スカイラウンジ」や「パーティールーム」。さらに「Spa(岩盤浴・サウナ)」や「フィットネススタジオ」、「ゴルフレンジ」も設置。わざわざ外出することなく建物内の1フロアで多彩な時間を過ごすことができる「ペントハウス・スタイル」を実現し、効率的で充実した都心の暮らし方を提案いたします。



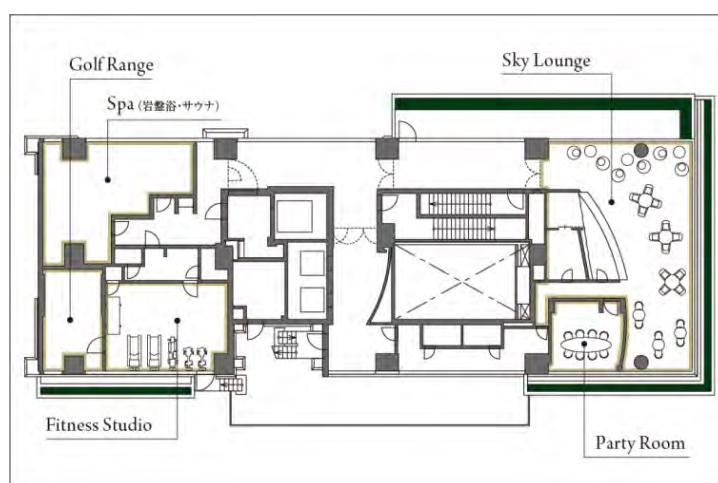
スカイラウンジ(ペントハウス)完成予想CG



スカイラウンジ完成予想CG



フィットネススタジオ完成予想CG



32階平面図

※掲載のスカイラウンジ・フィットネススタジオ完成予想CGは、計画段階の図面を基に描き起こしたもので、形状・色等は実際とは異なります。なお、形状の細部、設備機器等は表現しておりません。家具・調度品・備品等は変更になる場合があります。窓外の眺望は現地高さ約113m(32階相当)を撮影(2017年11月)した眺望写真を合成したもので、眺望・景観は、各階・各住戸により異なり、今後周辺環境の変化に伴い将来にわたって保証されるものではありません。

※掲載の32階平面図は計画段階の図面を基に描き起こしたもので実際とは異なります。共用部の家具・調度品・備品等は変更になる場合があります。

※共用施設の使用にあたっては、管理規約等に従っていただきます。一部施設およびサービスのご利用は有料となります。

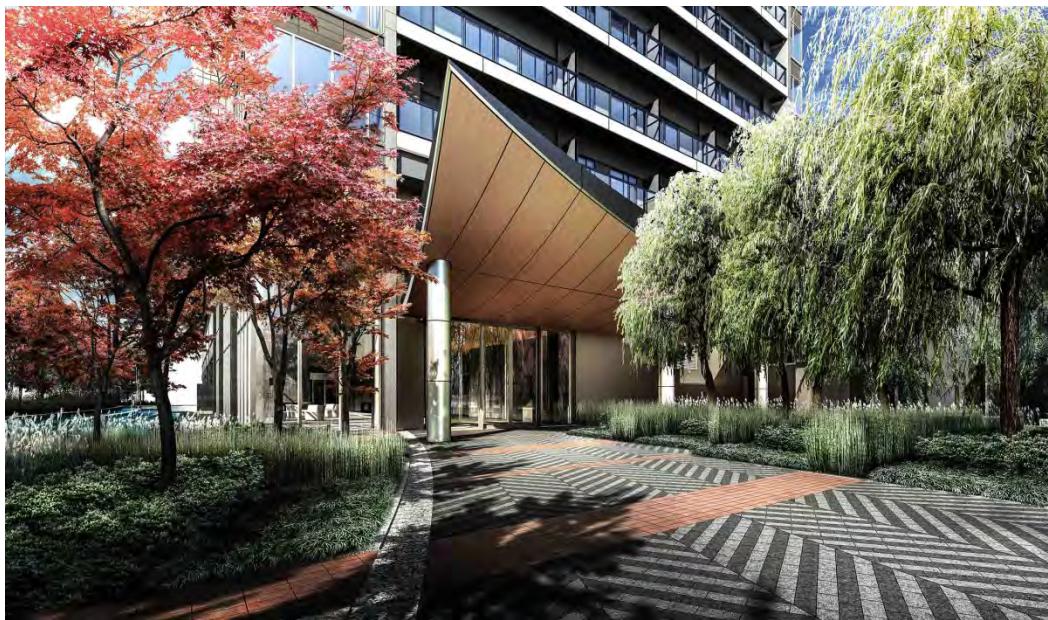
### 3. 都心の高層ビル群の中でも存在感を發揮するユニークな建物頂部の意匠性と共用部の先進的デザイン

外観デザインは、月島という地名と、対岸の街から望むデザイン、シルエットを意識し、「幻想的な月の世界観」を表現。本物件の特長でもある「月」の光や曲線美をモチーフとしたアーチをペントハウスのルーフ部分と1階のグランドエントランスの庇に取り入れています。また、低層階は、月島西仲通り商店街に面する長屋風の店舗区画等、月島に根付く暮らし・文化を受け継ぎながら、洗練された新しい街並みを創出しています。



外観完成予想CG

それとは対照的に、住宅のエントランス側は、緑豊かで開放的なアプローチ空間やホテルライクなロビーラウンジをデザインし、都会的で洗練された風景を演出。魅力的な街並みづくりに貢献することを目指しています。



グランドエントランス完成予想CG

※外観・グランドエントランス完成予想CGは計画段階の図面を基に描き起こしたもので、形状・色等は実際とは異なります。本物件の敷地内のみを表現しております。外観形状の細部・設備機器等につきましては表現しておりません。表現されている植栽は初期の育成期間を経た状態のものを想定して描いており、竣工時は植物の生育を見込んで必要な間隔をとって植えております。施工上の都合により設定位置・樹高・本数等変更になる場合があります。

#### 4. 販売価格(第1期):5,000万円(40.33m<sup>2</sup>)～26,500万円(129.45m<sup>2</sup>)。最多販売価格帯7,000万円台(11戸)

本物件は、2017年12月に資料請求受付を開始して以来、資料請求者数は累計で約5,600件(2018年7月9日時点)、2018年4月28日から開始した事前案内会を含むモデルルーム公開以降の総来場者数は1,250組以上(2018年7月9日時点)と、多くのお客様に購入のご検討をいただいており、2018年7月21日(土)より、第1期登録販売を開始いたします。第1期の販売戸数は、189戸。販売価格は、5,000万円(40.33m<sup>2</sup>)～26,500万円(129.45m<sup>2</sup>)となっており、最多価格帯は7,000万円台(11戸)です。

※1 東京メトロ有楽町線・都営地下鉄大江戸線

※2 「交通結節点である月島駅に近接し、かつ繁華性の高い西仲通りに面する立地条件を活かして、地域的な公共的空地・空間を整備し、住環境の向上、地域の防災性の向上を図るとともに、住み続けられ、働き続けられるまちとして、土地の高度利用により住宅、商業機能等を備えた複合市街地への更新を図るもの」(出所:東京都都市整備局ウェブサイト)。本物件は「月島一丁目西仲通り地区第一種市街地再開発事業」(事業完成:2021年3月予定、現在の状況:工事中)の地域内にあります。なお、事業完成は工事状況により遅れが生じる可能性があります。

※3 共用施設の使用にあたっては、管理規約等に従っていただきます。一部施設およびサービスのご利用は有料となります。

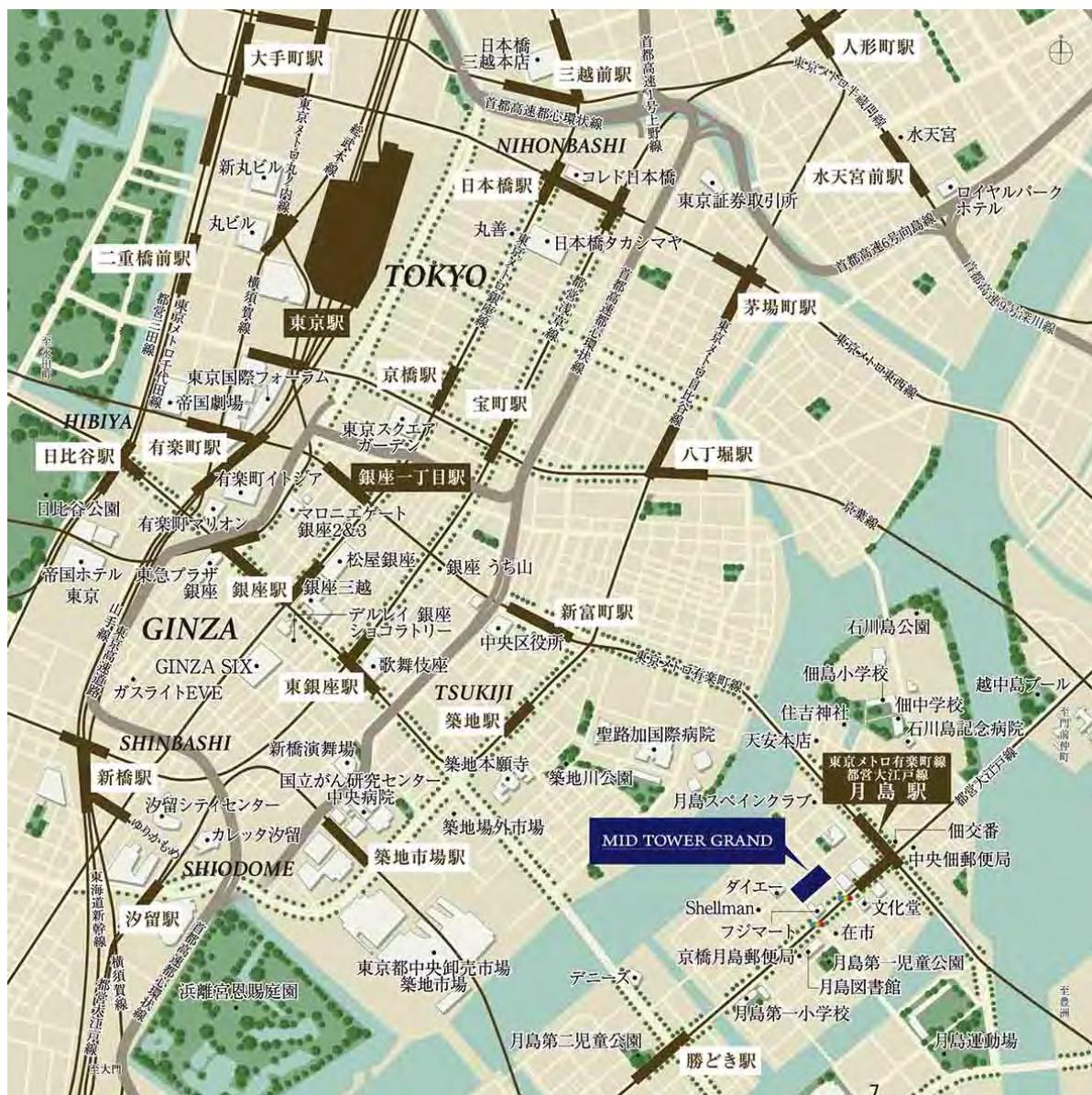
※4 掲載の外観完成予想CGは現地より高さ約101m(29階相当)から撮影(2018年1月)した写真に、計画段階の図面を基に描いた外観完成予想CGを合成し、CG処理を施したもので、形状・色等は実際とは異なります。眺望は各階・各住戸により異なり、将来にわたって保証されるものではありません。なお、外観形状の細部、設備機器等は表現しておりません。また、共用部の家具・調度品・備品等は変更になる場合があります。

(次頁に続く)

## ■「MID TOWER GRAND」物件概要

所在地	東京都中央区月島一丁目5000番地（地番）
交通	東京メトロ有楽町線・都営地下鉄大江戸線「月島」駅徒歩2分
用途地域	商業地域
構造・規模	鉄筋コンクリート造一部鉄骨造、地上32階地下1階建
敷地面積	5,683.19m <sup>2</sup>
間取り	1LDK～3LDK
住戸専有面積	40.33m <sup>2</sup> ～129.45m <sup>2</sup>
総戸数	503戸（事業協力者住戸116戸を含む）
建物竣工時期	2020年10月下旬予定
設計・監理	佐藤総合計画・大成建設設計共同企業体
施工	大成建設株式会社

## ■地図



<添付資料>

■デザインパートナー 星野 裕明 株式会社ホシノアーキテクツのご紹介



株式会社ホシノアーキテクツ 代表取締役

星野 裕明 Master Designer

世界で活躍する建築家、星野裕明氏を起用。

ホプキンスアーキテクツ日本代表・兼ホシノアーキテクツ代表の建築家「星野裕明」氏を本件のマスターデザイナーとして起用。星野氏は東京を拠点とし、日本、中国、タイなどアジアを中心に、マンション、ホテル、リゾート、オフィス等のプロジェクトを遂行し、最近では東京ミッドタウン日比谷のデザインディレクターも担当。建築と街の景観について、その個性や歴史、文化、風景を読み込みながら、その土地ならではのユニークなデザインの創出をテーマとしています。

(作品例)



Projects @ Hopkins Architects  
TOKYO MIDTOWN HIBIYA



Projects @ Hopkins Architects  
Dubai World Trade Centre



Projects @ Hopkins Architects  
GEK Group Headquarters

以 上